

令和4年度 社会福祉法人 平成福社会 本部事業報告書

一. 法人概要 (1) 設立等	認可年月日	平成元年7月4日	(2) 法人運営	理事	定数 8名
	登記年月日	平成元年7月14日		監事	定数 2名

(3) 経営事業

事業の種類別	名称	定員	事業開始
1種 障害者支援施設(施設入所支援・生活介護)	シャイン	50名	平成22年10月1日
2種 障害福祉サービス事業(短期入所)		2名	平成5年4月1日
2種 介護老人保健施設	ハイム・ゾンネ	84名	平成12年4月1日

二. 法人本部の役割

理事長直属の機関として、両施設における①コンプライアンス(法令遵守)の徹底と②相互牽制と規則に基づく組織運営(コーポレートガバナンス)による不正行為発生防止機能や③危機管理機能、④情報公開機能を担うとともに、当会が民間事業者としての創意工夫や経営の効率性を発揮し⑤地域の付託に応え、良質なサービスを合理的な価格で持続的かつ安定的に提供するために必要な利用者処遇向上ならびに職員の人事施策を企画立案し、⑥両施設の運営を機動的に支援しました。

三. 役員会等の開催状況

1. 理事会評議員会の開催状況と審議事項

議事録署名人は、理事会は出席理事及び監事全員。評議員会は都度、評議員会議長が2名を指名する。なお決議の省略時は、書面等により全員の同意確認。

(1) 令和4年5月28日 第1回 理事会/書面

議案	①令和3年度 事業報告	議案	⑤定時評議員会の招集と当該評議員会の決議の省略(書面決議)について
	②令和3年度 決算と監事監査結果		報告
	③令和3年度 社会福祉充実残額の算定結果について		
	④就業規則の改定		

(2) 令和4年6月18日 定時評議員会/書面

議案	①令和3年度 事業報告	議案	果
	②令和3年度 決算と監事監査結果		④就業規則の改定
	③令和3年度 社会福祉充実残額の算定結果		

(3) 令和4年9月10日 第2回 理事会/書面

議案	①老人保健施設ハイム・ゾンネの運営規程と重要事項説明書の改定について	報告	①理事長及び常務理事の職務の執行状況について(令和4年6月～令和4年8月)
	②障害者支援施設シャインの運営規程ならびに重要事項説明事項の改定について		

(4) 令和4年12月3日 第3回 理事会/書面

報告	①理事及び常務理事の職務の執行状況	報告	について(令和4年9月～令和4年11月)
----	-------------------	----	----------------------

(5) 令和5年2月18日 第4回 理事会/書面

報告	①理事及び常務理事の職務の執行状況	報告	について(令和4年12月～令和5年1月)
----	-------------------	----	----------------------

(6) 令和5年3月11日 第5回 理事会

議案	①令和4年度 補正予算	議案	ることについて
	②令和5年度 事業計画		⑤臨時評議員会の招集事項(招集通知に記載する事項)について
	③令和5年度 収支予算		報告
	④(独法)福祉医療機構から、長期運転資金(名称:医療貸付事業における新型コロナウイルス対応支援資金)の融資を受けようとする		

(7) 令和5年3月25日 第1回 臨時評議員会

議案	①令和4年度 補正予算	議案	③令和5年度 収支予算
	②令和5年度 事業計画		

2. 監事監査 令和5年5月9日 実施予定 (鎌井監事と中西監事による)

3. 経営企画会議の開催状況

〔開催日〕 4月26日、5月17日、6月28日、8月30日、9月27日、10月25日、11月22日、2月7日、2月28日

〔参加者〕 大田理事長、辻本常務理事、尾崎理事、矢内理事、林ハイム・ゾンネ理事・施設長、藍ハイム・ゾンネ管理医師、早川シャイン施設長、

四. 重点課題への取り組み

1.	法人課題への取り組み・・・ 共通施策																																												
	(1) 猛威を振るう新型コロナウイルス	令和2年1月から始まった世界的流行の中、当会施設ではハイム・ゾンネにおいて、令和4年7月と翌5年1月に院内感染が発生しました。現場では、感染者の居室を汚染区域、それ以外を非汚染区域と区別、「境界」の廊下で防護具の着脱を行っていましたが、ゾンネのトイレが各階中央部に1カ所ずつしかなかったため、トイレに向かう際に無症状や発症前の利用者が交錯する上、廊下も早期に汚染されていた可能性があり、 構造上の制約で動線を分けられないという弱点 が露呈																																											
	(2) 労働力不足の常態化を見据えて	①人工知能AIを搭載する介護ロボット(見守りセンサー)の運用開始 AIが、職員の代わりに 、居室の利用者の様子を常に分析し、危険性を評価。転倒・転落に至る予兆とみなせば職員の携帯端末に通報 〔目標〕 ⑦ 月平均6.8件の居室内転落事案の半減を目指します。 ⑧ 不要な訪室を減らし、本人・同室者の安眠を計ります。 ⑨ 検出した時間を、他業務や職員の休息に充てます。 ②外国人材との協働 令和3年度に用務・環境整備員として、ゾンネが佐用日本語学校の学生2名採用。令和4年度はゾンネで3名、シャインで2名が活躍																																											
2.	危機管理・・・ リスクの予測と備え																																												
	(1) サイバー攻撃の脅威	6月3日(金)夜間、当会の未使用分1個を含む3個の電子メールアドレスに、カード会社になりすました迷惑メールが、各々約2万通着信。同じ時刻に、町や町社協、当会の職員名で、同種の迷惑メールが一定数発信されていることも確認。→町が近隣に注意喚起。 〔備え〕 当会のケア管理や会計・給与など 基幹システムは施設内の別々のサーバで運用、インターネット未接続 (物理的に断絶) 〔対応〕 ①プロバイター(OCN、KDDI)が迷惑メール対策を高レベルに切り替え → 数時間後に実施された模様 ②メールソフト(Outlook)の迷惑メール機能で、ブロック ③セキュリティソフトの迷惑メール機能のバージョンアップ																																											
	(2) シャイン事務員休職に端を発した法人全体の事務処理体制の見直し	<table border="1"> <thead> <tr> <th>シャイン</th> <th>R4.4</th> <th>R5.2</th> <th>ゾンネ</th> <th>R4.4</th> <th>R5.2</th> <th>R5.4</th> <th rowspan="2">記号の意味 ○:在籍 ▲:休職 ●:退職</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設長</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>施設長</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>主任</td> <td>○</td> <td>▲</td> <td>主任</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>職員A</td> <td>▲</td> <td>●</td> <td>職員C</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>職員B</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>職員D</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>職員E</td> <td></td> <td>○</td> <td>職員F</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和4年10月、職員A(育休中)より退職申出。元来、翌2月に支払いや会計等を担当の主任が産休を予定のところ、さらに職員Bも転居の可能性を申し出たため、シャインの一般事務員がいなくなる可能性が浮上。そこで、主任の業務を、本部事務も処理しているゾンネ施設長と職員C(今春昇格)が引き継ぐ体制を構築。その後、両施設で1名ずつ新卒・第2新卒が採用できた上、職員Bの転居も遠のいたもの。</p>	シャイン	R4.4	R5.2	ゾンネ	R4.4	R5.2	R5.4	記号の意味 ○:在籍 ▲:休職 ●:退職	施設長	○	○	施設長	○	○	○	主任	○	▲	主任			○	職員A	▲	●	職員C	○	○	○	職員B	○	○	職員D	○	○	○	職員E		○	職員F			○
シャイン	R4.4	R5.2	ゾンネ	R4.4	R5.2	R5.4	記号の意味 ○:在籍 ▲:休職 ●:退職																																						
施設長	○	○	施設長	○	○	○																																							
主任	○	▲	主任			○																																							
職員A	▲	●	職員C	○	○	○																																							
職員B	○	○	職員D	○	○	○																																							
職員E		○	職員F			○																																							
3.	法人一体運営・・・ 法人単位の経営を担保する仕組み																																												
	(1) ガバナンス(法人統治)	ルールに基づく組織運営を行うため、諸規程を整備しています。																																											
	(2) 決済ライン(会計・給与システムは本部・施設統合済)	資金と人事運営は拠点で完結させず、理事長と常務理事決済を要する基準を設け三拠点の一体運営と多層監視体制を確保しています。																																											
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>本部</th> <th>ハイム・ゾンネ</th> <th>シャイン</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>起案総数(本)</td> <td>80</td> <td>214</td> <td>136</td> <td>430</td> </tr> <tr> <td>うち理事長(%)</td> <td>3(3.8)</td> <td>43(20.0)</td> <td>40(29.4)</td> <td>86(20.0)</td> </tr> </tbody> </table>		本部	ハイム・ゾンネ	シャイン	合計	起案総数(本)	80	214	136	430	うち理事長(%)	3(3.8)	43(20.0)	40(29.4)	86(20.0)																												
	本部	ハイム・ゾンネ	シャイン	合計																																									
起案総数(本)	80	214	136	430																																									
うち理事長(%)	3(3.8)	43(20.0)	40(29.4)	86(20.0)																																									
4.	経営戦略・・・ 当会を維持・発展させる仕掛け																																												
	(1) 人材育成	① 介護職員(生活支援員)の給与 【平均年収の比較】 単位:万円 <table border="1"> <tr> <td>介護職員 ※1</td> <td>366</td> <td>ハイム・ゾンネ</td> <td>425</td> </tr> <tr> <td>(全産業平均 ※2)</td> <td>(433)</td> <td>シャイン</td> <td>419</td> </tr> </table> <p>当会は、全国レベルの利用者ケアを実現すべく、職員処遇向上に取り組む、2014年から全国平均を凌駕。直近でもゾンネで16%、シャインで14%上回っています。 ※1:(公財)介護労働安定センター「介護労働実態調査(R4.8発表、R2実績)/月給の者、勤続2年以上。R2通年勤務者の平均年収(源泉徴収票ベース) ※2:国税庁「民間給与実態統計調査」、12月31日在籍者</p> ② キャリアパス制度 2010年に運用開始の制度。介護職員は介護福祉士に合格することで、副主任に登用される候補者となりますが、2023年は 両施設で3名 (ゾンネ2名、シャイン1名)合格。 制度下での合格者の累計は23名 となりました。	介護職員 ※1	366	ハイム・ゾンネ	425	(全産業平均 ※2)	(433)	シャイン	419																																			
介護職員 ※1	366	ハイム・ゾンネ	425																																										
(全産業平均 ※2)	(433)	シャイン	419																																										
	(2) 地域貢献・公益的な活動	① X'mas保育園訪問/町立保育園園児326名にお菓子、園に電化製品 ② 消防団夜食差入/南光支団38名、三日月支団34名に鹿肉弁当提供 ③ 鹿肉給食と地産地消給食/お楽しみ給食や「和食の日」に提供																																											